

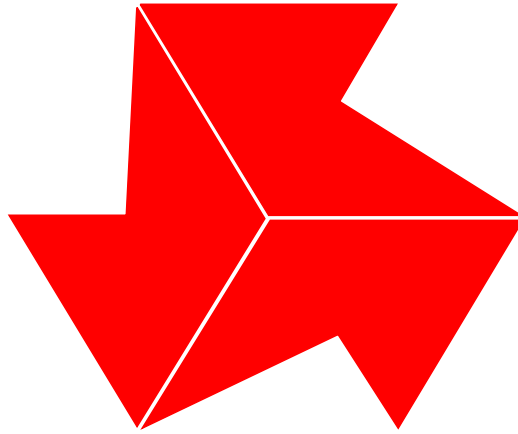


ボート競技

55th

令和5年度 岩手県高等学校新人大会

兼第38回東北高等学校選抜ボート大会選考会



期 日 令和5年9月1日(金)～9月3日(日)

会 場 岩手県花巻市田瀬湖ボートコース

主 催 岩手県高等学校体育連盟 岩手県教育委員会

共 催 花巻市

主 管 岩手県高等学校体育連盟ボート専門部

後 援 岩手県ボート協会

第55回岩手県高等学校新人ボート大会

競技役員名簿

ボート 競技の部

名誉会長	谷村 邦久 (県ボート協会会長)
名誉副会長	及川 忠人 (県ボート協会副会長)
会長	木村 基 (県高体連会長)
顧問	上田 東一 (花巻市長) 内 舘 桂 (花巻市ボート協会会長)
参与	佐藤 勝 (花巻市教育長)
副会長	助川 剛栄 (県高体連専門部長) 佐々木 佳史 (県高体連専門副部長) 伊藤 理俊 (県高体連専門副部長)
委員長	五十嵐 誠 (県高体連専門部委員長)
副委員長	高橋 美紀子
競漕委員長	佐々木 秀幸 (県ボート協会理事長)
競漕副委員長	五十嵐 誠 (県高体連専門部委員長)
競漕委員	高橋 美紀子
審判長	鈴木 将
副審判長	竹花 知恵子 高橋 美紀子
審判員	佐々木 孝子 高橋 佳寿子 照井 陽子 砂子田 仁 砂子田 晶 大原 佑 樋沢 美咲 高橋 和則 佐々木いずみ 三浦 広樹 後藤 樹 中屋 絢介 佐藤 宏光
総務部長	細越 哲浩
総務部員	高橋 美紀子 BG 職員
記録放送部長	小松 敦子
記録放送部員	中居 洋介
水路部長	笹渡 聡
水路部員	瀬川 康明 松田 圭一 瀬川 美佐子 鈴木 夏希 笹川 洸 坏 雅樹 菊地 尚哉 小野寺 愁斗 山下 大地 堀江 森 菅野 智寛 田村 光世 近谷 雄一郎 野田 啓志
救護	高見 静子
補助員	各校ボート部員

令和5年度岩手県高等学校新人大会ボート競技(55回)

兼第38回東北高等学校選抜ボート大会選考会

開 会 式

日時： 令和5年9月1日（金） 15：30～

場所： 東和町艇庫2階

- 1 開式通告
- 2 優勝旗、優勝杯返還
- 3 専門部長挨拶
- 4 選手代表宣誓
- 5 諸連絡
- 6 閉式通告

閉 会 式

日時： 令和5年9月3日（日）

場所： 本部テント前

- 1 開式通告
- 2 成績発表
- 3 表彰
- 4 専門部長挨拶
- 5 閉式通告

諸 会 議 等 日 程

代 表 者 会 議 9月1日（金） 16:00

場所：東和町艇庫2階

競漕日程

第1日 9月2日(土)

No.	時刻	種目	種別	クルー数	備考
1	9:00	W4×+	決勝A	2	BH M4X+ 8名
2	9:10	W1×	予選A	4	
3	9:20	W1×	予選B	3	
4	9:30	M1×	予選A	4	
5	9:40	M1×	予選B	4	
6	9:50	M2×	予選A	4	
7	10:00	M2×	予選B	3	
8	15:00	W2×	決勝A	3	BH W4X+ 8名
9	15:10	W1×	敗復	4	
10	15:20	M1×	敗復A	3	
11	15:30	M1×	敗復B	3	
12	15:40	M2×	敗復	4	
13	15:50	M4×+	決勝A	2	

第2日 9月3日(日)

No.	時刻	種目	種別	クルー数	備考
14	9:00	W2×	決勝B	3	
15	9:10	W4×+	決勝B	2	
16	9:20	M4×+	決勝B	2	
17	9:30	W1×	決勝	4	
18	9:40	M1×	決勝	4	
19	9:50	M2×	決勝	4	
20	12:30	W2×	決勝C	3	
21	12:40	W4×+	決勝C	2	
22	12:50	M4×+	決勝C	2	

〔艇記号説明〕

1× : シングルスカル

2× : ダブルスカル

4×+ : 舵手付クォドルプル

M : 男子

W : 女子

W2×、W4×+、M4×+において
決勝A、決勝Bで順位の変動がなければ
決勝Cは行わない。

競漕組合せ

男子シングルスカル(8クルー)

(盛岡第三3 雫石1 黒沢尻工業1 宮古1 山田2)

予選

敗者復活

決勝

A(4) 9:30

A(10) 15:20

(18) 9:40

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

2 ()
3 ()
4 ()

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

B(5) 9:40

B(11) 15:30

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

2 ()
3 ()
4 ()

女子シングルスカル(7クルー)

(盛岡第三2 宮古2 山田3)

予選

敗者復活

決勝

A(2) 9:10

A(9) 15:10

(17) 9:30

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

1 ()
2 ()
3 ()
4 ()

B(3) 9:20

2 ()
3 ()
4 ()

男子ダブルスカル(7クルー)

(盛岡第三2 黒工2 西和賀1 宮古1 山田1)

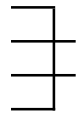
予選

敗者復活

決勝

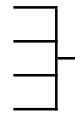
A (6) 9:50

1
2
3
4



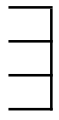
(12) 15:40

1
2
3
4



(19) 9:50

1
2
3
4



B (7) 10:00

2
3
4



女子ダブルスカル(3クルー)

(宮古2 山田1)

決勝 A

決勝 B

決勝 C

(8) 15:00

2
3
4



(14) 9:00

2
3
4



(20) 12:30

2
3
4



男子舵手付クォドルプル(2クルー)

(黒工1 西和賀1)

決勝 A

決勝 B

決勝 C

(13) 15:50

2
3



(16) 9:20

2
3



(22) 12:50

2
3



女子舵手付クォドルプル(2クルー)

(西和賀1 宮古1)

決勝 A

決勝 B

決勝 C

(1) 9:00

2
3



(15) 9:10

2
3



(21) 12:40

2
3



競漕成績

9月2日(土)

No.	発艇時刻	種目・種別	レーン	クルー名	着順	タイム	備考
1	9:00	W4×+ 決勝A	2				
			3				
2	9:10	W1× 予選A	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
3	9:20	W1× 予選B	2	()			
			3	()			
			4	()			
4	9:30	M1× 予選A	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
5	9:40	M1× 予選B	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
6	9:50	M2× 予選A	1				
			2				
			3				
			4				
7	10:00	M2× 予選B	2				
			3				
			4				
8	15:00	W2× 決勝A	2				
			3				
			4				
9	15:10	W1× 敗復	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
10	15:20	M1× 敗復A	2	()			
			3	()			
			4	()			
11	15:30	M1× 敗復B	2	()			
			3	()			
			4	()			
12	15:40	M2× 敗復	1				
			2				
			3				
			4				
13	15:50	M4×+ 決勝A	2				
			3				

競 漕 成 績

9月3日(日)

No.	発艇時刻	種目・種別	レーン	クルー名	着順	タイム	備考
14	9:00	W2× 決勝B	2				
			3				
			4				
15	9:10	W4×+ 決勝B	2				
			3				
16	9:20	M4×+ 決勝B	2				
			3				
17	9:30	W1× 決勝	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
18	9:40	M1× 決勝	1	()			
			2	()			
			3	()			
			4	()			
19	9:50	M2× 決勝	1				
			2				
			3				
			4				
20	12:30	W2× 決勝C	2				
			3				
			4				
21	12:40	W4×+ 決勝C	2				
			3				
22	12:50	M4×+ 決勝C	2				
			3				

参加選手名簿

盛岡第三高等学校(男8、女2、計10)

性別		学年		選手名			
男子	2	佐々木 健太	佐々木 優翔	佐藤 蓮			
	1	菊地 優馬	鈴木 健一郎	福本 康太郎	齊藤 日陽	若澤 凜空	
女子	2	穴戸 園望					
	1	舘澤 奈緒					

栗石高等学校(男1、計1)

性別		学年		選手名			
男子	2	袖林 柊斗					

黒沢尻工業高等学校(男11、計11)

性別		学年		選手名			
男子	2	佐藤 快	八重樫 友馬	小笠原 奏太	菊池 光星	後藤 功己	
		早川 慶祐	多田 陽翔	林 佳月			
	1	小倉 聖也	菅原 翔太	芳野 昂輝			

西和賀高等学校(男7、女5、計12)

性別		学年		選手名			
男子	2	山田 陽介	高橋 結海	横川 快	和野内 晴路		
	1	伊藤 圭太	高橋 凜	アブドラマン アシュラフ			
女子	2	濱田 珈	柏崎 澄空				
	1	駿河 小桜	梨子下 乙華	深澤 里緒菜			

宮古高等学校(男3、女11、計14)

性別		学年		選手名			
男子	2	山口 一真	山本 真碧				
	1	漆澤 快					
女子	2	大澤 莉奈	小林 風花	佐々木 華名	高橋 茅夏	田代 未夢	
		長久保 乃愛	花坂 友愛	山口 梨乃花			
	1	川戸 綾乃	佐々木 歩俐	張間 薫梨			

山田高等学校(男4、女5、計9)

性別		学年		選手名			
男子	2	吉川 大輝	佐々木 日向				
	1	中山 騰陽	山崎 巧				
女子	2	尾形 玲奈	田中 美羽	野田 來未	宮本 もあ		
	1	田中 結奈					

レースにあたっての審判上の注意

今大会は、日本ローイング協会 競漕規則(2023年4月施行)と大会要項、航行ルール及び、以下諸注意に基づいてレースを運営します。注意してレースに臨んでください。

1. 健康について

各クルーは健康管理に十分注意を払ってください。出艇後でも気分が悪い場合は、必ず最寄りの審判員もしくはその他の役員に申し出てください。水分の補給は十分におこなってください。監督は責任をもって健康管理を行ってください。

2. 事故防止と安全確保、航行ルールの遵守について

(1) 出艇後、練習水域及び発艇区域までの回漕について、航行ルールに従い、周りに十分注意し、事故のないようにしてください。航行ルールに違反したクルーにはイエローカードを与える場合があります。

(2) コース沿いを回漕するクルーは、レースが来た場合、必ずレースの100m手前から最終クルーが通過するまでの間、その場に停止し待機してください。これに違反したクルーには、イエローカードが与えられます。(競漕規則第35条細則)

※決められた水域以外には絶対に行かないこと。

※気象条件や波等にも十分注意すること。

3. 代表者会議について

代表者会議には、所属団体の代表者が必ず出席しなければならない。また大会は、出席した代表者からクルーに会議内容が必ず周知されていることを前提に運営します。

(競漕規則第7条第1項細則)

4. 安全対策について

(1) すべての競漕艇は、艇首に直径4cm以上のゴムまたはこれに類似する材質で、かつ中空でない白色のバウボールを取り付けなければなりません。(競漕規則第10条)

(2) フットストレッチャー(ストレッチャー・シューズなど漕手の足を保持するすべての装置)は、漕手が緊急時において速やかにボートから離脱することができる(クイックリリースフットストレッチャー)形式であること。(競漕規則第10条)

※ヒールロープはクルーごとにしっかりと確認し、かかどが水平以上に上がらないよう、しっかりと固定してください。

※指示に従わずに、違反艇で出漕した場合は、失格までの罰則が与えられることがあります。

競漕規則第10条細則

(1) 足を保持するフットストレッチャーが艇に残る場合は、足が容易に解放されるように、フットストレッチャーのかかどが水平位置より上に上がらないよう、フットストレッチャーをヒールロープにより両足それぞれ独立して固定すること。さらに、漕手がフットストレッチャーから足を外す際に、靴ひも、マジックテープ、または同様の素材を開ける必要がある場合は、漕手が片手で引く簡単な一動作ですぐに両足が解放できる構造であること。

(2) フットストレッチャーが艇に残らない場合は、漕手が手を使わずに容易に両足が解放される構造または手が届きやすい紐や解除装置の「片手による簡単な一操作」ですぐに両足が解放できる構造であること。

5. 各種手続き（届け出）について

- (1) 棄権、メンバー変更、ブレードカラー・ユニフォームの不統一がある場合、所定の用紙を用い、監視を受ける前で、そのクルーの大会最初のレースの発艇定刻 1 時間前までに競漕委員会に届け出ること。
※すべてのクルーは、同一所属団体に選手登録されている者の中から、漕手の半数までと舵手を代えることができます。（競漕規則第27条）
※ブレードカラー・ユニフォームの不統一等は、競漕委員会の承認を受けること。
- (2) レースに一度出漕したクルーは、その後にメンバーを代えることはできません。（競漕規則第 28 条）

6. 監視と計量

- (1) 予選の監視は所定の監視所で行いメンバーの確認およびユニフォームとブレードのチェックを行います。出漕するレースの 2 時間前から 1 時間前までにオール(1 本)を持ちレースに出漕する服装で、クルー全員が揃ってきてください。その際に 4×+は舵手の計量も行います。規定の時間内に監視を受けなかったクルーは当該レースから除外とします。またその後、出艇するにはクイックリリースフットストレッチャー等のチェックを行います。
- (2) 予選以降の監視は、レースのたびごとに出艇する際に棧橋で行います。ユニフォーム・服装の確認も行いますので、監視の指示にしたがってください。監視を受けずに出艇することはできません。
- (3) 舵手計量は、出漕日毎に各自の最初のレースの 2 時間前から 1 時間前までに、競漕委員会があらかじめ指定した場所で行います。同じ舵手が規定時間内で受けることができる計量（公式計量）は 1 回限りとします。（競漕規則第 25 条）
舵手の体重は、ユニフォームおよび一部装着が認められたパーソナルアイテムを含め男子種目 55Kg 以上、女子種目 50Kg 以上とする。これに満たない者は、規定の重量に達するため、艇内の舵手に最も近い場所に、監視員から貸与された最大限 15 kg のデッドウェイトを置かなければなりません。（競漕規則第 25 条）
規定重量に達しない舵手（男子種目 40Kg 未満・女子種目 35Kg 未満）は大会に参加することができません。（競漕規則第 25 条第 1 項細則）
- (4) 定められた時間内に計量を受けなかったクルーは失格となります。（競漕規則第 25 条第 2 項細則）
- (5) デッドウェイトを携行しないまま出漕した場合は、レッドガードが与えられ除外となります。（競漕規則第 25 条第 1 項細則）

7. ユニフォームおよび服装の統一について

- (1) クルーは、出漕に際し統一したユニフォームを着用しなければならない。（競漕規則第 30 条）
アンダーシャツ・タイツ・靴下も統一すること。（柄が相違しているものや色褪せにより外観が異なるものは、統一されているとは認められません。）
- (2) 帽子および鉢巻は、統一したものであれば着用・非着用の者がいても構わない。ただし、帽子と鉢巻を併用する場合は、一体のものに見なします。（競漕規則第 30 条細則）
- (3) 舵手は、気候上の要件・健康上の理由によりクルー内で統一されたユニフォームおよび服装に加えて、漕手が着用していない衣類を着用しても構いません。（競漕規則第 30 条細則）

8. コースへの進入について

次のレースに出漕するクルーは、待機水域で待機してください。前のレースのクルーがすべてスタートエリアを去って、発艇員によってスタートエリアの安全が確保された後、発艇員からクルー名を呼ばれ、使用レーンを指定されます。この呼び込みがコースへの進入許可になりますので、侵入許可より前に、競漕レーンには進入できません。（競漕規則第 36 条）

9. 発艇について

- (1) クルーは発艇定刻2分前までに所定のスタート位置(ステイクボート)に着かなければならない。
これに違反したクルーは、発艇員によりイエローカードを与えられる。(競漕規則第38条)
- (2) クルーの責めに帰すことができない事由、その他やむを得ない理由により発艇定刻に遅刻するクルーは、あらかじめその理由を最寄りの審判員に伝え、審判長の許可を得なければなりません。
- (3) 発艇員は、無断で発艇定刻までに到着していないクルーを待つことなくスタートさせることができる。この場合、発艇員は到着していないクルーにレッドカードを与えるものとし、当該クルーは以後、競漕に参加することはできません。(競漕規則第38条)
- (4) 各クルーは、ロールコールが終わるまでに艇の方向を定めなければならず、この不備を理由に八艇(スタート)猶予を求めることはできない。(競漕規則第39条)
発艇定刻5分前「ファイブミニッツ」から発艇員による分読みが始まり、2分前「トゥーミニッツ」の号令後、いつでも発艇できるよう準備してください。
- (5) 気象条件等の状況により、クイックスタートで発艇する場合があります。(競漕規則第39条)
その場合は、発艇員からあらかじめクイックスタートによるレースであることが伝えられます。
号令は、次の手順で行われます。「オールクルーズ」→「アテンション」→「ゴー」

10. フォルススタートについて

スタートに際して、予令後、発艇前にクルーが漕ぎ始め、かつスタートラインを越えた場合は、フォルススタートと認定します。フォルススタートを行ったクルーは、発艇員からイエローカードを与えられます。同じレースで2度フォルススタートを行うと、除外(レッドカード)となります。
※航行ルール違反、発艇定刻2分前に所定の位置に着かずイエローカード(1回)を与えられたクルーは、1度のフォルススタートで除外となります。

11. レース中の注意事項について

- (1) レース中、各クルーは自己のレーンを漕行しなければならず、他のレーンに侵入し、接触または妨害をしてはならない。同じ団体の複数のクルーが同じレースに出漕し、その内の1艇が故意により他艇に接触または妨害した場合、当該レースに参加していたこの複数のクルー全部にレッドカードが与えられて除外となり、さらに悪質と判断される場合は、これらのクルーは失格となつてその大会の競漕資格を失うことがあります。(競漕規則第44条)
- (2) レース中、原則として主審からクルーに対し、進路または操舵に関する指示は与えられません。ただし、自己のレーンを外れて他艇を妨害する危険がある場合、他艇または航行を妨げる物その他との接触・衝突を起こす危険がある場合、自己を有利にしている場合には、主審から白旗で警告が与えられ、回避すべき方向が示されます。(競漕規則第47条)
クルーが接触、妨害あるいは自己を有利にした場合、主審からレッドカード(除外)を与えられることがあります。
- (3) レース中、主審は、特定の艇が自己のレーンを外れて、回漕レーンあるいはさらに外の航行を妨げる物その他に衝突する危険が切迫している場合、レースを中止せずに、その特定の艇のみを停止させることがあります。(競漕規則第48条)
※レース中、極端に遅れたクルーを主審艇が追い越す場合があります。この場合、追い越されたクルーは波をかぶることもありますが、自ら忍んでください。

12. レース中の選手の落水について

- (1) レース中、故意によらず漕手が水中に落ち、その漕手を欠いたままフィニッシュラインに到達した場合、当該クルーは漕了したものとみなし着順を付与する。舵手を欠いてフィニッシュラインに到達したクルーは失格となります。(競漕規則第57条)
- (2) 落水後、自力で乗艇し、フィニッシュラインに到達した場合は着順を認めます。
(競漕規則第57条)

(3) 漕手が落水した場合、その漕手に意思（乗艇・救助）を確認するので、返答してください。安全および健康面並びにレース運営上の支障等を考慮し、漕手の意思・意向に関わらず、主審は救助を優先させることがあります。（競漕規則第57条細則）

※主審が人命第一と判断した場合は、即刻救助します。

※この場合の扱いはDNF（Did Not Finish）となり、以後のレースには出漕できません。

13. レース終了後について

フィニッシュラインを通過したクルーは、主審が旗を掲げるまで自己のレーンで待機すること。白旗が挙げられた場合、レースが問題なく終了したことを示す。赤旗が挙げられた場合、そのレースに何らかの問題・疑義が生じたことを示すものであり、主審より指示があるまでその場に待機してください。

14. 電子的通信装置の艇内への持ち込みについて

艇内に許可データ（タイム、ストローク・レート、艇速/加速度、心拍数）を収集するための機器や装置の持ち込みを許可しますが、レース中（出艇時から帰艇時まで）これら機器により外部と交信したり、データを送受信したりしてはいけません。この場合失格とします。

（競漕規則第64条）

※艇内マイクを使用する場合は、他のクルーに迷惑のかからないよう、音量には十分に注意してください。

15. 異議申立について

レースに関する、クルーから審判に対する異議申立は、主審により白旗が掲げられるまでに、クルーから挙手等の明示の方法で、主審に申し出てください。（競漕規則第74条）

種目別成績

種目	第1位	第2位	第3位	第4位
男4×+				
男2×				
男1×				
女4×+				
女2×				
女1×				

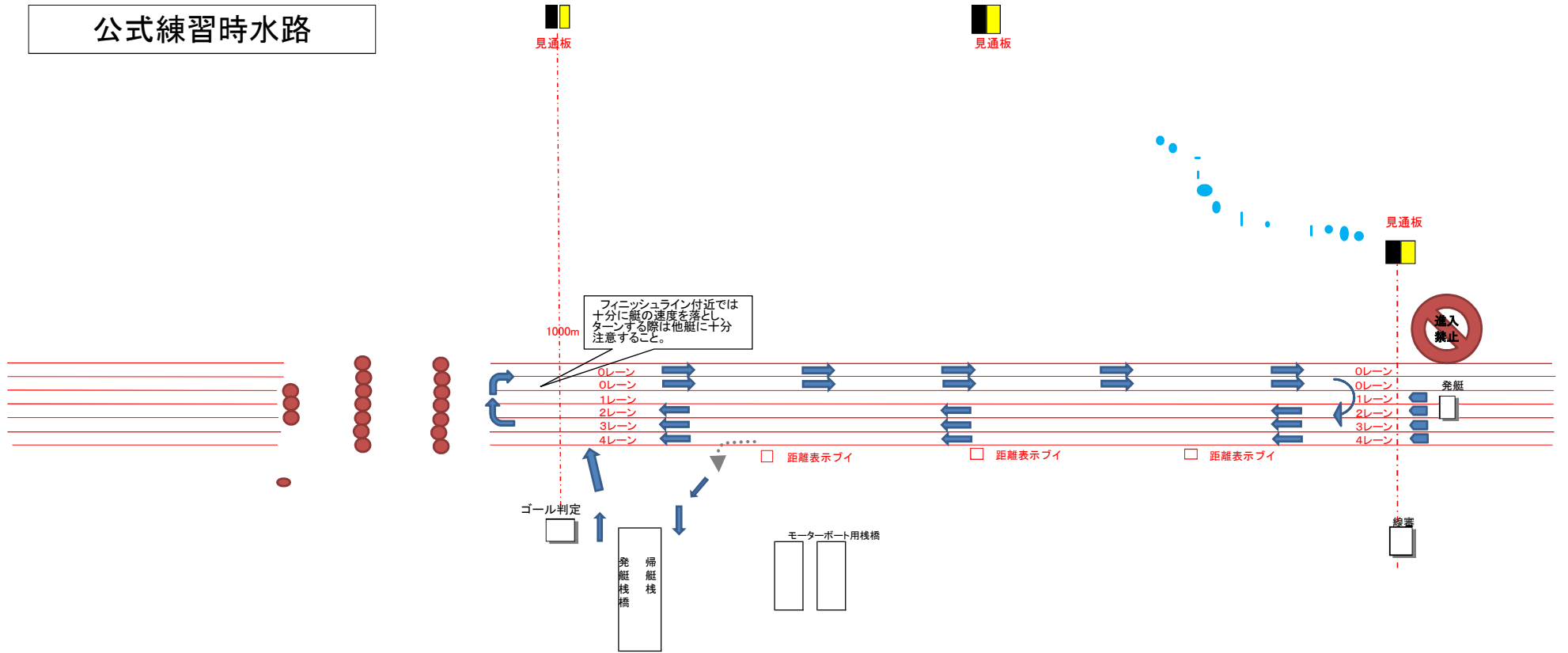
総合順位

	第1位	第2位	第3位
男子			
	第1位	第2位	第3位
女子			

総合順位決定基準について

- ・ 第1位の数が多い最も多い学校を総合優勝とする。
- ・ 優勝数同数の場合は、乗員の多い種目を優先する。 $4 \times + > 2 \times > 1 \times$
- ・ 総合2位以下についても同様に考え、種目ごと第2位の数

公式練習時水路



レース時水路

